

## 心の中の金メダル

平昌冬季オリンピック、パラリンピックが終わり、日本の選手が過去最高の活躍を見せてくれた大会でした。皆さまはどのような気持ちで観ていたでしょうか。私はどの競技も勇気や感動を与えてくれて、ここまで人々を引き込むことが出来る選手の姿に改めてスポーツの素晴らしさを覚えました。その中でも、怪我から僅かの期間で復帰し金メダルを取ったフィギュアスケートの羽生結弦選手、スノーボード男子ハーフパイプでダブルコーク 1440（世界で2人しか出来ない、縦2回転・横4回転する技）を連続で行い銀メダルを取った平野歩夢選手、カーリング女子の銅メダルもTVを観ていて、それぞれの役割を担ってチームが素晴らしいなあど釘付けになりました。またパラリンピックでは、アルペンスキーの村岡桃佳選手が出場した5種目全てでメダルを獲得し、冬季の日本勢1大会個人最多記録を更新しました。

メダルを取るということは周りの人たちの応援や家族と一緒にトレーニングに付き合い、毎日の生活を選手の人に合わせ、支えている努力は並大抵のものではないのではないのでしょうか。選手たちが高みを目指して命がけで取り組んでいるのだと報道で知り、想像を絶するストイックな姿に心惹かれました。その中でも競技を楽しみ、ワクワクドキドキしながら時には悲しみ、時には国を超えてお互いの選手を称えあっている姿に私達も共感するのだと感心しました。冬季としては1大会最多のメダルを獲得した平昌オリンピックは、過去の選手以上に努力した人が多かったのではないのでしょうか。壁が大きくても乗り越えられる人間の可能性は無限大なのだと思います。又、競技をしている選手のスポーツマンシップの在り方から、人としての生き方を学ばされました。スポーツマンシップとは試合の前後に挨拶や尊敬、マナーを守り、同じ競技をしている仲間として意識することです。金メダルを目指すには必ず誰か相手がいるものです。その目標とする相手を尊敬し、あのような人になりたいと頑張るのではないのでしょうか。

私は福祉の業界に入り十数年が経ちます。近い将来競技での金メダルを目指すことは出来ませんが、福祉の業界を良くし、誰もがより良い生活をしていくための仕組みを作ること出来ます。そして障害を持っていても無くてもお互いの心が通いスポーツマンシップに示される意識を持って、日本が抱えているバリア社会を変えられることは出来ます。誰もが憧れ尊敬される福祉人となって心の中の金メダルを持ちたいと思います。

相談支援専門員 佐藤 幸雄

## 伝える

施設長 貝沼 寿夫



平成三十年度

入職式にて

年々桜が満開になるのが、早まってきています。桜は、毎年変わらない美しさや華やかさで私たちを和ませてくれます。植物は、このように毎年同じ姿を見せてくれますが、人や組織は変化し続けなければなりません。ライフパートナーこぶしにおいても、今年度は大きな変革を起こす1年だと感じています。この4月より施設長に就任いたしました貝沼でございます。これまでの経験を活かしながら、新たなことにも積極的にチャレンジして、利用者やご家族の方、そして地域の皆様に貢献できるよう邁進する所存です。今年1年私が施設長として意識していきたい事を宣言させていただきます。それは、『伝える』ということですが、

昨年度1年かけて、管理職を中心に龍鳳の基本理念の改定について検討してきました。職員全員にアンケートを取り、その中では基本理念が必要なもの、現在の理念が龍鳳の姿にマッチしているとの意見が多くを占めました。結果、一部を改訂することに決定しました。ここまで職員全体に基本理念が根付いていることに驚くと同時に、これまでの龍鳳18年間の歴史の中で、先輩方が伝え続けてくださった結果が、今の姿に繋がっているのだと強く感じることが出来ました。

2月に支援実践報告会を開催しました。これも、一つの『伝える』行為でした。ご家族の方、他施設の職員や地域の方々に日常の支援の様子をお伝えしたかったのです。その結

## 心も体も健康に

暖かい陽気とともに、心もウキウキする新年度がスタートしました。

さて、人が「生活していく」上で、一番大切なことは何でしょうか？私は心も体も「健康」である事だと思っています。体調が良くない時は、何をしてもやる気も力も出ませんし、思うように生活できないのではないのでしょうか？

利用者の皆様の生活の質の向上を充実させ、穏やかに毎日を過ごせるよう、関係する職員とこまめに連携を取りながら、より良い健康状態を維持できるようお手伝いさせて頂きたいと思っています。

皆さんが毎日笑顔で過ごせますように！

看護師 新井 朋子

果、来場された方は、大変満足されています。またご紹介を受け、鹿児島県の奄美から施設の方がわざわざ見学に来られ、今後のご縁を頂きました。

近年の採用活動は激化しています。4月の今、来年4月の新卒採用の佳境を迎えています。学生さんに会うたびに、私たちが行っていることを理解し、共感してくれる学生さんがたくさん入職してくれると信じて、障害者福祉や龍鳳の魅力を熱くお伝えしています。

私たちが持つ思考や欲求は、頭の中で思い描いただけでは実現することは、不可能です。行動に起こさないと限り実現されません。その行動の第1歩が、『伝える』という行為なのではないでしょうか。

私には思い描く理想の施設の状態がありません。それは、このこぶしに関わったすべての方、利用者、そのご家族、職員、地域の皆様、行政の方、他施設の方、皆さんから決して難しい言葉ではなく、たった一言「こぶしがあつて良かった」そう言っていただけ。そして、そのすべての方がこぶしと縁があることで幸せを感じている。そんな状態です。この理想に近付くことも、日々の業務を遂行する上でも、私だけでは力不足です。理想を実現する為にも、日々自分の思いを表現して、伝えることで、共感し応援してくれる仲間を増やしていきます。皆様にも、是非これまで以上のご協力とご支援を心よりお願い申し上げます。

## 活動の様子～調理プログラム～



### □自分たちだけでお茶会がやりたい! □

～電気ケトルを使って『自分たちだけでできる』という自信をつける～

『電気ケトルの取り扱いができる』『支援者の支援無しでお茶会が開ける』というねらいに沿って、毎週木曜日にプログラムを実施しています。最初は声掛けなどの支援が必要でしたが、今はケトルの取り扱いはもちろんのこと、利用者さんたちだけで準備から片付けまで出来るようになりました♪利用者さん同士の会話ややり取りを見ていると私たちも気持ちがホッコリします～(^)♪

### ～ お知らせ ～

保護者会より次の通りご寄附がありました。

- ・ 3月2日 桜もち
- ・ 4月2日 紅白まんじゅう
- ・ 寄附金 5万円

皆さん美味しそうに召し上がっていました。  
寄附金は大切に使用させていただきます。  
ありがとうございました。

### ～ 施設長交代のお知らせ ～

この度、平成30年3月31日付で苧部一夫が施設長を退任し、4月1日付で理事長専任となります。また、同日付で貝沼寿夫が新施設長に就任しましたのでお知らせいたします。今後ともご支援とご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

## こむぎ班 焼き菓子紹介♪

### マフィン



パウンドケーキ、クッキーの他にも4種類のマフィンを製作しております。

- ・ チョコバナナ ¥100
- ・ にんじん ¥100
- ・ チーズ ¥120
- ・ コーヒー&くるみ ¥120

賞味期限 5日

＜氷川台自治会館での活動のお知らせ＞

- サロン（毎月第1・3木曜日） 次回：4月19日（木）13時～
  - 販売会（第4月曜日） 次回：4月23日（月）11時半～
- 温かいコーヒーのご用意もございます。ご来場お待ちしております。

## ～どうぞよろしくお願ひします～

入職にあたっての抱負は、心身ともに健康的な生活をする事です。ストレスを溜め込まず適度に休み、落ち着きをもって仕事に臨みたい。「ぼちぼちいこか」をモットーに、焦らずじっくりと目の前の人、仕事に向き合いたいと思います。  
生活支援員 濱野 智恵子

4月に入職致しました齊川実咲と申します。至らないところばかりの私ですが、責任や誠意をもって仕事に取り組み、皆様のご指導ご鞭撻のもと少しずつでも成長できるよう邁進して参ります。宜しくお願ひ致します。  
生活支援員 齊川 実咲

皆さん、こんにちは！この度入職しました馬場奏恵と申します。色々大変なことがあるとは思いますが、「いつも元気に明るく笑顔で」を心がけたいです。一日も早く仕事を覚えられるように頑張りますので、よろしくお願ひいたします。  
生活支援員 馬場 奏恵

